

一中 G TIMES

GENTLEMANSHIP

75 中 A

文責 教頭(後藤)

青雲堂(本校体育館)のワックス掛け 2/17(金)放課後



新型コロナウイルス感染症対策として、昨年、中止したワックス掛けを再開しました。体育館を使用する運動部が床をきれいに磨いた後、教師がワックスを掛けました。床も心もピッカピカです。



卒業生を送る会 3/10(金)

在校生、3年生職員から、愛情たっぷりの歌や踊りなどが披露されました。また、3年生からも感謝の言葉が伝えられ、心が温かくなりました。在校生にとっても、どのように中学校生活を送るべきか学ぶ機会になったと思います。



卒業証書授与式予行 3/13(月)

式当日、代表生徒(送辞担当他)以外の在校生は、自宅待機のため、この予行が全校生徒での最後の集いとなりました。在校生は、3年生の立派な姿を目に焼き付けるとともに、「一中の卒業式」をしっかりと感じ取り、伝統を引き継ぎました。また、在校生の態度・姿勢も大変立派でした。



表彰の記録 1月下旬~3/8現在

- 県中学校冬季バドミントン選手権大会 ・女子シングルス5位 小野 澄朱 16
- NHK 青森「あっぷるワイド お国ことばで川柳」1月 入選 笠井 誠太 24
- 県アンサンブルコンテスト
 - ・管打八重奏 銀賞
 - 田中 倖 22、小嶋 暖奈 13、佐藤 陽菜 14、笹森 悠歌 24、中村 心優 21
 - 菊池 果鈴 25、横田 結生 22、檜山 燕時 22

- ・木管八重奏 銅賞
齋藤 久歌 23、工藤優希那 22、齊藤 葵 22、尾崎 美萌 23、鈴木 李恋 24
須藤 実紅 23、中村 蒼乃 21
- 県管楽器ソロコンテスト 金賞 須藤 実紅 23 銅賞 田中 倅 22
- TSC 青森ソフトテニス強化大会
・女子個人1位 宮原 真凜 22、佐々木莉奈 23 5位 冨本 侑李 15、古舘 満 25
・男子個人5位 葛西 恵太 22、高谷虎太郎 23
- 弘前地区中学校ソフトテニス冬季錬成大会 男子団体1位
葛西 恵太 22、高谷虎太郎 23、平山 翔太 24、後藤 海翔 22、北畠 実稀 25、小田桐圭吾 25
山中 遥翔 22、平川 裕和 23
- 県選抜中学生インドアソフトテニス大会
・女子個人3位 佐々木莉奈 23 4位 宮原 真凜 22、古舘 満 25
- 津軽地区室内陸上競技選手権大会
・中学女子40m6位 蓮井 絢音 25 8位 佐藤 莉夏 21、工藤奈々子 13
・中学女子800m5位 奈良 弥生 24 7位 中村 心乃 13 8位 奈良 愛花 21
・中学女子立三段跳6位 蓮井 絢音 25
・中学男子800m1位 兼平 脩大 22 3位 伊藤 万尋 14 5位 中田 悠斗 23
- 弘前地区冬季中学校卓球大会
・女子1部リーグ3位
武田 莉奈 23、鳥羽々楓華 24、佐々木美紅 11、工藤 夏鈴 12、越田 真菜 12、武田 衣句 16
・男子2部リーグ1位
八木橋俊太 23、青山 楓空 24、加藤 流輝 13、小田桐悠樹 16、松山 禮斗 16
- 津軽地区少年柔道錬成大会
・団体 中学2年男子の部3位 武部 結大 25、佐藤慶次郎 11
・団体 中学1年男子の部1位 黄金崎 颯 13、坂本 志道 12、相澤 光瑛 11
・個人 中学1年男子の部1位 坂本 志道 12 3位 黄金崎 颯 13
- 中学生ファッションデザイン画コンテスト 優秀賞 比内 莉奈 25
- 東奥少年少女文芸大会
・俳句部門 人位 佐々木 翼 25 ・短歌部門 人位 須藤 悠利 25 秀逸 笠井 誠太 24
- 弘前地区小・中学校美術展 入選
齋藤 來有 32、小田桐琴美 34、西野 友彩 34、須藤 涼太 23、西塚 丈 11、佐々木 倫 11
鷹山 沙希 11、佐藤 未来 12、高山 希望 12、西野 孔悠 12、芦田 夏緒 12、阿保 美月 12
越田 真菜 12、齋藤 心 12、佐々木美歌 12
加藤 恭介 13、桐原 世名 14、渋谷 佳穂 14
松江承太郎 15、加藤 麗羽 15、小林莉々華 15
神 季美花 15、原田 心春 15、原田琉乃菜 15
水木 和歌 15、須藤 励雄 16、鹿内 月乃 16

3月 主な行事

- 20(月) 職員会議
- 24(金) 修了式 離任式

4月 主な行事

- 6(木) 新任式 入学式
- 7(金) 始業式 新入生歓迎会
- 10(月) あいさつ運動一斉取組日
- 11(火) 1、2年標準学力検査
3年修学旅行～14
- 12(水) 1、2年家庭訪問～17
- 18(火) 3年全国学力学習状況調査
交通安全教室

自転車のヘルメット着用について

道路交通法の一部改正により、令和5年4月1日から全ての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されます。交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることが大切ですので、ご家庭でもご検討ください。